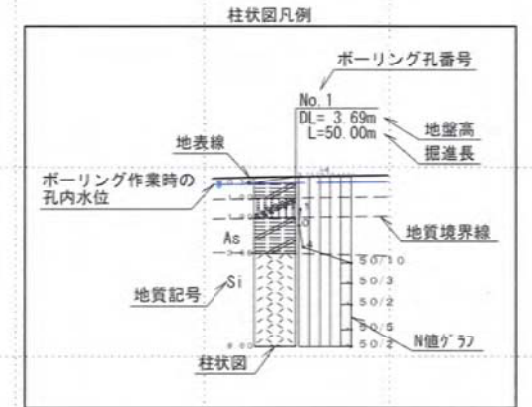
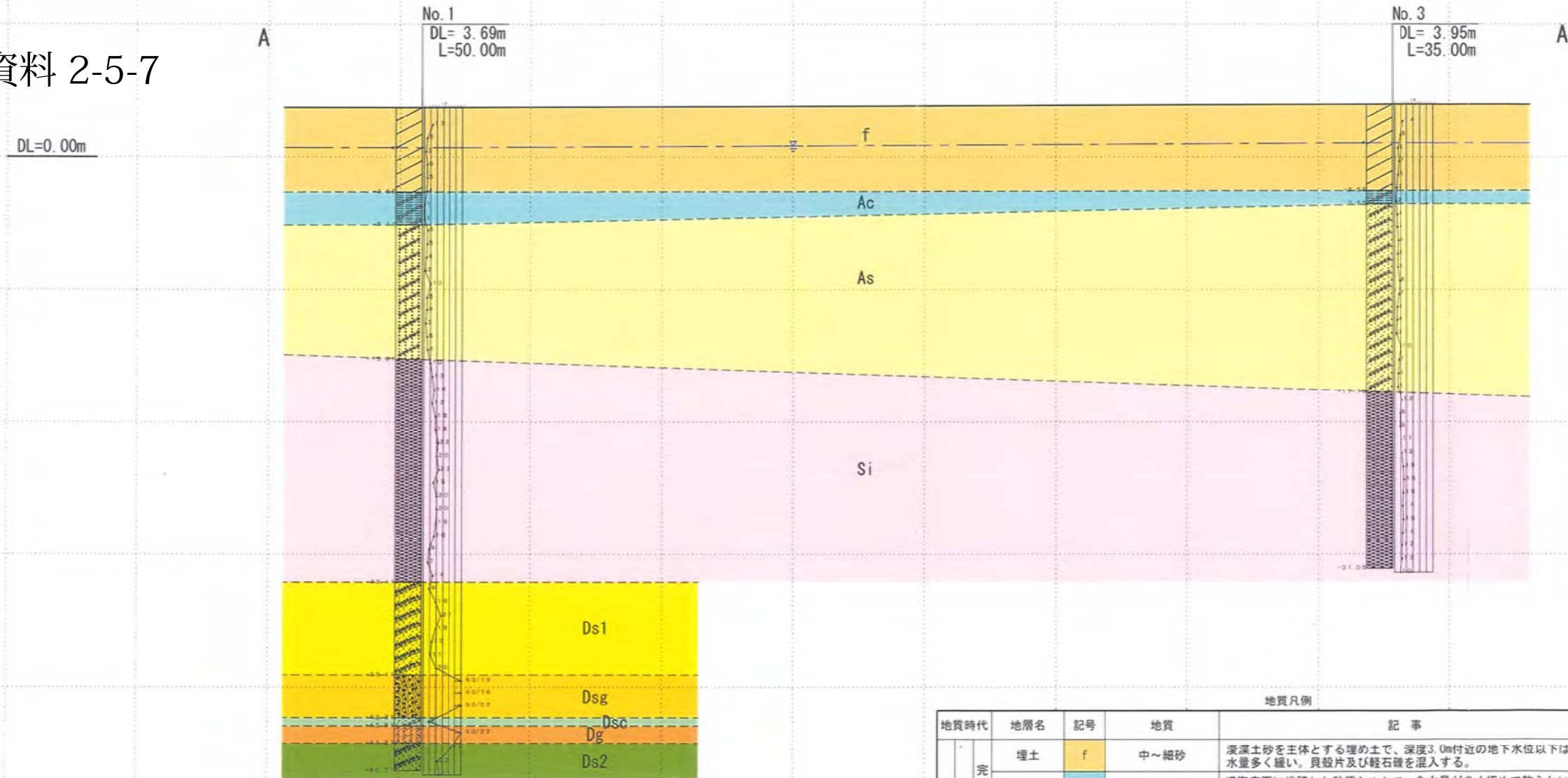


地質断面図(A-A') S=1:400

参考資料 2-5-7

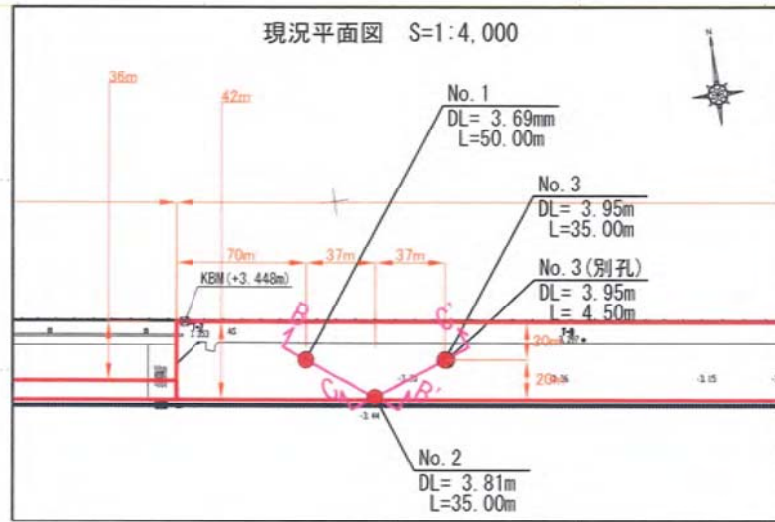


地質凡例

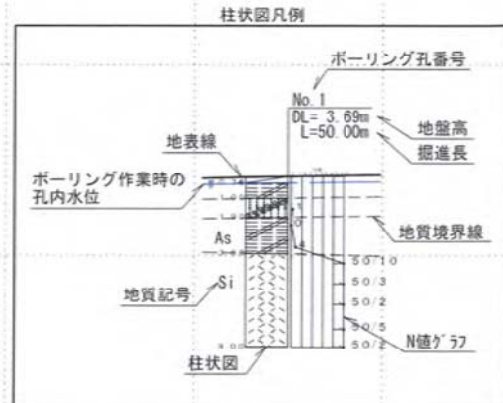
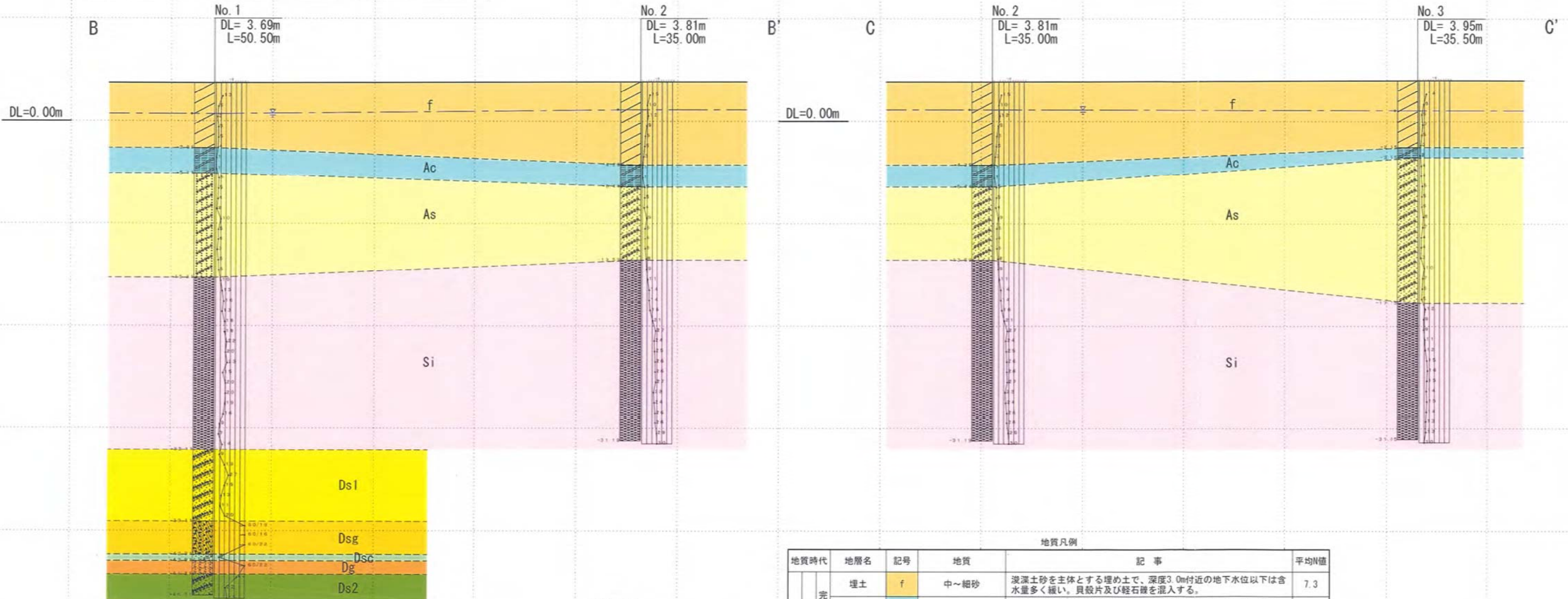
地質時代	地層名	記号	地質	記事	平均N値
完新世	埋土	f	中～細砂	深濁土砂を主体とする埋め土で、深度3.0m付近の地下水位以下は含水量多く緩い。貝殻片及び軽石を混入する。	7.3
	沖積層	Ac	砂質シルト	旧海底面に堆積した砂質シルトで、含水量が多く極めて軟らかい。砂は細砂で、稀に腐植物片を含む。	1.0
As		貝殻混じり砂	中砂を主体とする。全体に貝殻片を含んでおり、φ10mm以下の軽石を含む。稀に腐食の進んだ木片を含む。	5.6	
第四紀 更新世	入戸火砕流堆積物	Si	シラス	一次シラスで、スラスの分類では中～硬質シラスに相当する。軽石混じり中砂相当の粒度構成である。軽石は平均φ10～30mm、最大φ50mmのものを含む。所々にφ10mm以下の火山礫を混入する。	17.8
	洪積層	Ds1	礫混りシルト質砂	全体に不均質で細～中砂を主体とする。シルト分を含み、最大φ40mmの砂岩・頁岩の垂円礫を所々に混入する。基底部は斑点状に褐色となる。	16.9
		Dsg	礫質固結砂	固結土状のシルト質砂を基質とする。平均φ5～30mm、最大φ50mmの砂岩・頁岩の垂角～垂円礫を混入する。	96.4
		Dsc	シルト質砂	均質なシルト質砂で、粘性を有する。	9.0
		Dg	砂 礫	中砂を主体とし、若干のシルト分を含む。φ5～30mmの砂岩・頁岩の垂角～垂円礫を混入する。	81.8
		Ds2	礫混りシルト質砂	淡褐色を基調とし、シルト質砂でφ10mm以下の風化砂岩礫を含む。	30.3

工事名	鹿児島船舶用品庫(30)敷地調査業務		
工事場所	鹿児島市七ツ島二丁目11	地内	
図面種類	地質断面図(A-A')		
縮尺	S=1:400		
作成年月	平成30年10月		

図 4.3.1 地質断面図(A-A')



地質断面図 (B-B'、C-C') S=1:400



		地質凡例			
地質時代	地層名	記号	地質	記事	平均N値
完新世	埋土	f	中～細砂	浅深土砂を主体とする埋め土で、深度3.0m付近の地下水位以下は含水量多く緩い。貝殻片及び軽石を混入する。	7.3
	沖積層	Ac	砂質シルト	旧海底面に堆積した砂質シルトで、含水量が多く極めて軟らかい。砂は細砂で、稀に腐植物片を含む。	1.0
		As	貝殻混じり砂	中砂を主体とする。全体に貝殻片を含んでおり、φ10mm以下の軽石を含む。稀に腐食の進んだ木片を含む。	5.6
第四紀 更新世	入戸火砕流堆積物	Si	シラス	一次シラスで、スラスの分類では中～硬質シラスに相当する。軽石混じり中砂相当の粒度構成である。軽石は平均φ10～30mm、最大φ50mmのものを含む。所々にφ10mm以下の火山礫を混入する。	17.8
	洪積層	Ds1	礫混りシルト質砂	全体に不均質で細～中砂を主体とする。シルト分を含み、最大φ40mmの砂岩・頁岩の垂円礫を所々に混入する。基質部は斑点状に褐色となる。	16.9
		Dsg	礫質固結砂	固結土状のシルト質砂を基質とする。平均φ5～30mm、最大φ50mmの砂岩・頁岩の垂角～垂円礫を混入する。	96.4
		Dsc	シルト質砂	均質なシルト質砂で、粘性を有する。	9.0
		Dg	砂 礫	中砂を主体とし、若干のシルト分を含む。φ5～30mmの砂岩・頁岩の垂角～垂円礫を混入する。	81.8
		Ds2	礫混りシルト質砂	淡褐色を基調とし、シルト質砂でφ10mm以下の風化砂岩礫を含む。	30.3

工事名	鹿児島船舶用品庫(30)敷地調査業務	
工事場所	鹿児島市七ツ島二丁目1-11	地内
図面種類	地質断面図(B-B'、C-C')	
縮尺	S=1:400	
作成年月	平成30年10月	

図 4.3.2 地質断面図 (B-B'、C-C')